

グローバルCOEプログラム 平成19年度採択拠点
事後評価結果に対する意見申立てについて（案）

1 趣 旨

事後評価結果は、各拠点における教育研究活動の持続的展開及びその水準の向上とさらなる発展に資するとともに、各拠点の活動の成果等を明らかにし、社会に公表することにより、各拠点での教育研究活動が広く国民の理解と支援を得られるよう活用するものであることから、評価プロセスにおいて透明性を確保するだけでなく、当該結果の正確性を確保する必要があります。

このため、グローバルCOEプログラム委員会分野別審査・評価部会では、事後評価結果を最終的に確定・公表する前に、事後評価結果を対象大学に通知し、その内容等に対する意見申立ての機会を設けることとしております。

2 意見申立ての範囲

- (1) 事後評価結果は貴大学の事業結果報告書（必要に応じ、現地調査等を実施した場合は、その内容を含む）に基づき取りまとめられていることから、意見申立ては、これらの記載の内容（現地調査で聴取した意見を含む）の範囲としてください。
- (2) 本委員会の行う事後評価の方法等については、意見申立ての対象として取り扱いません。

3 意見申立てへの対応

- (1) グローバルCOEプログラム委員会分野別審査・評価部会は、対象大学から事後評価結果に対する意見申立てがあった場合は、再度審議を行った上で、最終的な事後評価結果を確定します。
- (2) 意見申立ての内容については、意見申立てへの対応とともに、原文のまま「事後評価結果報告書」に掲載します。
なお、意見申立ての中に、個人に関する情報や、大学等の正当な利益を害する恐れがあるもの等の不開示情報が含まれている場合、当該部分は掲載しません。

4 誤字・脱字等の事後評価結果に関する連絡事項

誤字・脱字、呼称の齟齬等により正確性を欠くものなど、事後評価結果に関し、修正が必要な事項がある場合には、別紙様式2「事後評価結果に関する正誤票」に記入の上、別紙様式1と併せて提出してください。なお、別紙様式2により提出された内容については、「事後評価結果報告書」に掲載しません。

事後評価結果に対する意見申立て書

機関名		拠点番号	
専攻等名			
拠点プログラム名称			
事業推進担当者	(拠点リーダー)		

1. 意見申立ての有無 (有 ・ 無)

- ・ 「有」に○を付けた場合は「2. 意見申立ての内容」を記入してください。

2. 意見申立ての内容

(1) 意見申立ての対象となる箇所

--

※該当箇所が分かるよう前後の文章も含めて原文を記入した上で、該当箇所にアンダーラインを付してください。

(2) 意見及び理由

--

※1) 上記(1)に対する意見及びその理由を事後評価結果報告書に掲載されることを前提として、簡潔に記入してください。また、提出済みの事業結果報告書等に沿って記入する場合は、該当ページ等を明示してください。

- 2) 不開示情報に該当する箇所は波下線 (~~~~) を記してください。
- 3) 意見ごとに別様で作成してください。また、様式の記入欄が不足する場合には、適宜、行を追加してください。
- 4) 文字のフォントは、黒字、MS明朝、10.5ポイントとしてください。

事後評価結果に関する正誤票

機関名		拠点番号	
専攻等名			
拠点プログラム名称			
事業推進担当者	(拠点リーダー)		

この正誤票は、誤字・脱字、呼称の齟齬等により正確性を欠くものなど、事後評価結果に関し、修正が必要な事項がある場合に記述してください。なお、本様式2により提出された内容については、「事後評価結果報告書」に掲載しません。

<p>〈記入例〉</p> <p>○行目 (正) 環境学専攻を設置し、 (誤) 環境科学専攻を設置し、</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/>
--

※本様式の記入欄が不足する場合には、適宜、行を追加してください。
文字のフォントは、黒字、MS明朝、10.5ポイントとしてください。